



NEWS RELEASE

平成26年5月23日(金)

報道機関各位

(株)呉竹荘 代表取締役社長 山下 智司

(株)KTS アセットマネージメント 代表取締役社長 山下 智司

～呉竹荘グループが北陸地方の雄都・金沢市へ初進出！～ 「金沢国際ホテル」の事業継承について

呉竹荘グループは、この度、石川県金沢市内で旅館、ホテル、料亭、レストラン事業などを行う(株)浅田屋(本社：石川県金沢市大額町ル8番地 代表取締役社長 浅田久太)から「金沢国際ホテル」を譲り受けることになりました。

これを受け、金沢国際ホテルを呉竹荘グループの成長と発展の礎となっているプライダル事業やシティホテル、リゾートホテル、ビジネスホテルなどの経営・運営ノウハウやイノベーション力を融合し、金沢市はもとより、石川県、そして、北陸地方を代表する国際ホテルとしてさらなる発展を目指すものです。

1. 金沢市への進出理由及び事業継承経緯

(1) 進出理由

呉竹荘グループは、経営方針である「グローバルKURETAKE」の実現を目指し、国内外において成長が見込まれる国や都市を中心に積極的に事業投資を行っており、平成25年度は、国内5都市(豊橋、浜松、掛川、御殿場、東京都港区)へビジネスホテル5施設、シティホテル1施設をオープンしました。また、海外事業においても、ベトナムへの進出に向けベトナム企業と合弁会社：日本ベトナムホテル(株)を設立し、平成27年12月に「くれたけインハノイ(161室)」のオープンに向け事業着手した外、インドネシアのリッポーチカラン、タイのシーラチャにて準備中、その他韓国などに進出すべく準備に取り組んでまいりました。

こうした中、金沢市は、

- ①平成27年春に北陸新幹線：金沢駅が開業し、首都圏から観光客やビジネス客の増大が見込まれ、120億円を超える経済波及効果が期待されていること
 - ②北陸地方の空の玄関口である小松空港の利用者数が毎年増加するなど、国内はもとより今後さらに海外からのインバウンド(昇竜道)効果が見込まれること
 - ③人口減少社会を迎えたものの、2040年の推定人口は、約10%減と、国全体の16.2%減を大きく下回り、浜松市の約16%と比較しても安定したマーケットが確保できると見込まれること
 - ④加賀百万石観光、歴史、文化、食など、魅力的な資源や素材を保有し、今後も地域の発展が見込まれること
 - ⑤官民協働してまちづくり全般にわたり施策や事業を実施しており、経済発展が見込まれること
- などから、呉竹荘グループのノウハウを活かし、金沢市の発展に少しでも寄与するため、新たな国内都市の進出先として決定したものです。

(2) 事業継承概要

<事業継承施設概要>

- 会社名 株式会社金沢国際ホテル
- 代表者 山下 智司
- ホテル名 金沢国際ホテル
- 所在地 〒921-8565 金沢市大額町ル8番地
- 概要 [部屋数]: 100室
[宴会場]: 9会場、最大収容人数930人
[婚礼場]: 神殿、チャペル
[レストラン]: 和食、イタリアン、鉄板焼き、カフェテリア、ケーキショップの

5か所

[従業員]: 正社員85名、パート100名 計185名

■建築延面積 約4,705坪

■敷地面積 約9,779坪

<改修計画を含む総投資額>

約15億円

(3) 事業計画

①営業開始及びリニューアルオープンについて

■ホテル名 「金沢国際ホテル」を継続

■施設改修 呉竹荘グループの基準に基づき、外装及び内装の(宴会場、チャペル、神殿、客室)リノベーションを実施

■営業開始 平成26年7月1日より(平成26年9月1日リニューアルオープン)

②売上目標

約15億円/年

2. 呉竹荘グループ企業概要

呉竹荘グループは静岡県を中心に、東京都、愛知県、三重県の1都3県において時代のニーズに応えるシティホテル、ビジネスホテル、ブライダル、レストラン事業などを展開しています。

ホテル事業においては、平成7年の「ホテルヴィラくれたけ」のオープンを皮切りに、「掛川グランドホテル」、「沼津リバーサイドホテル」、「蒲郡クラシックホテル」のシティホテルに加え、「くれたけインセントラル浜松」といった『くれたけイン』ブランドを中心としたビジネスホテルも運営し、現在(H26・4・1時点)、シティホテル4施設、リゾートホテル3施設、ビジネスホテル19施設を運営しています。

こうした時代に応じた多様なホテル展開を通じて蓄積した経営ノウハウを融合し、現在、新規ホテル開発、既存ホテルのハードリノベーション・ソフトリノベーションの積極的な展開など、戦略的なチャレンジを進めている外、社会貢献活動の一環として公共施設の指定管理受託事業などにも取り組んでいます。

【リーゲータブル(業種別ランキング: 帝国データバンク)】

- ◆全国431社中 第24位
- ◆静岡県内18社中 第1位
- ◆グループ連結売上規模 約102億円(平成25年9月末期) 約115億円(平成26年9月末期)
- ◆グループ連結当期利益 約11億円(平成25年9月末期) 約12億円(平成26年9月末期)
- ◆総室数 2,750室(平成25年9月末期) 3,005室(平成26年9月末期)
- ◆年間婚礼組数 約1,300組(静岡県、愛知県内の7施設。平成25年9月末期)
約1,500組(静岡県、愛知県、石川県内の9施設。平成26年9月末期)

【呉竹荘グループ事業投資実績概要(H25・4・1~H26・4・30)】

<ビジネスホテル新規オープン>

- ・平成25年5月 豊橋ステーションホテル(102室)オープン
- ・平成25年6月 浜松ステーションホテル(62室)オープン
- ・平成25年9月 掛川ステーションホテル(50室)オープン
- ・平成25年11月 くれたけインプレミアム浜松町(60室)オープン
- ・平成25年12月 くれたけイン御殿場インター(108室)オープン

<シティホテル新規オープン>

- ・平成26年2月 THE GOTENBAKAN(50室)オープン

<海外事業展開>

- ・平成25年11月 ベトナム現地企業と合弁会社: 日本ベトナムホテル(株)を設立
※平成27年12月 「くれたけインハノイ」オープン予定
- ・インドネシアのリッポーチカランにて準備中
- ・タイのシーラチャにて準備中

<指定管理施設運営受託>

- ・平成25年4月 沼津御用邸記念公園管理運営事業(沼津市から受託)
- ・平成26年4月 掛川城・茶室・竹の丸管理運営事業(掛川市から受託)

<CSR(社会貢献)活動>

CSR活動の一環として、観光産業を通じた地域振興策等の企画提案などを行うシンクタンクとして、平成25年3月、(一般社団法人)ホスピタリティ・アカデミック・ソサエティを設立。

- ◆会長 山下智司
- ◆会員 KTSグループ各社、学識経験者、観光専門家 など

本件に関する報道機関からの問い合わせ先

(株)呉竹荘顧問(渉外担当) 鈴木 章一

携帯090-8012-8811